

県民協働の取り組みチェックシート

振り返り(評価)の各項目には「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかを記入してください。

評価欄の「前」には、実際に振り返りを実施する前の各々の評価を記載してください。「後」には、振り返りを実施した後の評価を記載してください。

基本項目

記入者氏名:行政 警察本部警務課 川原

CSO NPO法人被害者支援ネットワーク佐賀ボイス 山崎

事業名 被害者支援協働推進事業

事業内容 警察が行う被害者支活動とは別に、民間被害者支援団体に電話やメールによる相談活動、付き添い等の直接支援、相談員等に対するスーパービジョン等の被害者支援業務を委託し、官民が協働して被害者支援の充実を図る。

行政担当課 警察本部警務部警務課

CSO名 特定非営利活動法人被害者支援ネットワーク佐賀VOISS(ボイス)

協働はいつ開始されましたか。① 予算案作成前から 2. 予算決定後、企画の段階から 3. 実施段階から 4. その他()

協働の呼びかけは、どちらからですか。1 CSO ② 行政 3 その他()

協働の形態は、何ですか。協働型委託・共催・補助・後援・事業協力

県民協働のコーディネーターは同席しましたか。同席した ~~同席していない~~ (行政とCSOが常時連携を図っている。)

振り返り(評価)項目	前		後	
	行政	CSO	行政	CSO
計画段階				
1. 事業の目的を明確にし、共有しましたか。	はい	はい	はい	はい
2. 成果目標を明確にし、共有しましたか。	はい	はい	はい	はい
3. 県民のニーズは反映されていますか。	はい	はい	はい	はい
4. 協働の理由は明確ですか。	はい	はい	はい	はい
5. ふさわしい協働の形態(委託、補助、事業協力)が検討されましたか。	はい	はい	はい	はい
6. 協働するCSOを選ぶ手法は適切でしたか。 ○当初から決まっている場合:当該事業は、専門性が高く、佐賀ボイスは同専門性を有する県内唯一の団体であるため。 当初から決まっていない場合:	はい	はい	はい	はい
7. 相互を理解し、対等な関係を築けましたか。	はい	はい	はい	はい
8. 事業計画、収支計画をともに作りましたか。	はい	はい	はい	はい
9. 協働する期間をともに考えましたか。	はい	はい	はい	はい
10. 役割分担を明確にしましたか。	はい	はい	はい	はい
計画段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。				
実施段階				
1. 役割分担をともに共有し、果たしましたか。	はい	はい	はい	はい
2. 進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	はい	はい	はい	はい
3. 課題の発生には、お互い連絡しあい、素早く対応しましたか。	はい	はい	はい	はい
4. 事業の修正は、お互いに十分議論し、柔軟に対応しましたか。	はい	はい	はい	はい
5. 事業内容の報告をつくり、公開しましたか。	はい	はい	はい	はい
実施段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。 ・実施に向けた小会議を複数回開き、意思の疎通を図ることができた(行政、CSO)。				

成果の把握					
1. 成果目標は達成できたか、お互いに話し合いましたか。		はい	はい	はい	はい
2. 成果目標は達成できましたか。		はい	はい	はい	はい
<p>成果の把握において、記すべきコメントがあればここに記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、警察庁のモデル事業推進指定県として、県、県警、佐賀VOISSによる共催事業(被害者支援フォーラム、生命のメッセージ展等)を実施し、各機関が相互に連携を図り、被害者支援の必要性、重要性を広く一般に周知させることができた(行政、CSO)。 					
課題の抽出					
1. 今後の課題をお互いに話し合いましたか。		はい	はい	はい	はい
<p>課題の抽出において、記すべきコメントがあればここに記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀VOISSの犯罪被害者等早期援助団体へ向けた、財政・人的基盤の更なる強化(行政、CSO) 					
改善案の作成					
1. 改善案をお互い話し合い、作成しましたか。 <改善案内容のポイント> ・問題が発生した際には、お互いに連携を取り、意見を出し合いながら問題解決を図った。(行政、CSO)		はい	はい	はい	はい
2. 今後の官民役割分担を明確にしましたか。		はい	はい	はい	はい
<p>改善案の作成において、記すべきコメントがあればここに記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事案に応じて、緊密な連携を図り、間隙が生じないようにしていくことを取り決めた(行政、CSO)。 					
総合評価(よかった: 普通: 悪かった: ×)					
<p>自由意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度は、佐賀VOISSの犯罪被害者等早期援助団体指定へ向けて、本年度以上に積極的に協力していく(行政)。 ・財政基盤、人的基盤を整備し、犯罪被害者等早期援助団体指定へ向けた努力を強力に推進していく(CSO)。 					